

2019年度

(公財)愛知大学教育研究支援財団 奨励賞授与式

後援会奨励賞 同窓会奨励賞 クラブ愛知賞 資格試験合格者奨励賞

愛知大学 公務員試験合格者奨励賞授与式



日時 | 2020年3月7日(土)10:45~12:15

場所 | 車道校舎 本館3階 コンベンションホール

※2019年度奨励賞授与式は、新型コロナウイルス感染症拡大のため安全面を配慮し、中止いたしました。

プログラム

- | | |
|--------------------------------|-------------------|
| 一、開式 | 一、愛知大学公務員試験合格者奨励賞 |
| 一、挨拶 (公財)愛知大学教育研究支援財団 理事長 加藤満憲 | 試験結果報告 |
| 一、挨拶 愛知大学 学長 川井伸一 | 愛知大学 キャリア支援センター |
| 一、後援会奨励賞 | 委員長 吉川 剛 |
| 選考結果報告 愛知大学学生部 委員長 鈴木康志 | 奨励賞授与 |
| 奨励賞授与 愛知大学後援会 会長 山田哲也 | 愛知大学 学長 川井伸一 |
| 一、同窓会奨励賞 | 一、受賞者代表謝辞 |
| 選考結果報告 愛知大学同窓会 広報委員長 八木好郎 | 公務員試験合格者奨励賞受賞者 代表 |
| 奨励賞授与 愛知大学同窓会 会長 土井義昭 | 後援会奨励賞受賞者 代表 |
| 一、クラブ愛知賞 | 同窓会奨励賞受賞者 代表 |
| 選考結果報告及び授与 クラブ愛知 会長 服部晋吾 | 一、閉式 |

2019年度 後援会奨励賞受賞者一覧

◆スポーツの部(団体) 最優秀奨励賞(1団体)

団体名	顕彰事項
弓道部	第62回東海学生弓道選手権大会 女子団体 優勝 射道優秀校 第53回愛知県下学生弓道選手権大会 女子団体 優勝 第31回全国大学弓道選抜大会 女子の部 2位 第63回東海学生弓道秋季女子リーグ戦 I部優勝、的中率1位 第63回東海学生弓道秋季男子リーグ戦 III部優勝、II部昇格 第43回全日本学生弓道女子王座決定戦 団体優勝、的中率新記録

◆スポーツの部(団体) 優秀奨励賞(6団体)

団体名	顕彰事項
柔道部	第15回 KOBE 自他共栄 CUP 準優勝(男子団体7人制1部) 第68回全日本学生柔道優勝大会 出場
少林寺拳法部	第55回少林寺拳法東海学生大会 総合優勝
ライフル射撃部	第38回中部女子学生スポーツ射撃競技大会 女子団体 優勝(10m エアライフル立射60発競技) 第39回中部女子学生スポーツ射撃選手権大会 女子団体 優勝 2019年度全日本学生スポーツ射撃選手権大会 男女出場(10m エアライフル立射60発競技)
軟式野球部 (名古屋)	宇陀市長杯 第3回 インカレ大学軟式野球全国大会 優勝 中部日本学生軟式野球連盟 令和元年度秋季リーグ戦 I部リーグ優勝、ベストマネージャー賞
軟式野球部 (豊橋)	中部日本学生軟式野球連盟 平成31年度春季リーグ戦 優勝 第42回全日本学生軟式野球選手権大会 出場
ヨット部	2019年度秋季中部学生ヨット選手権大会 470級 1位 第84回全日本学生ヨット選手権大会 470級 出場

◆スポーツの部(団体) 奨励賞(10団体)

団体名	顕彰事項
カヌー部	2019 CANOE POLO ASIAN CUP U21 MEN JAPAN 4位
空手道部	第63回全日本大学空手道選手権大会 出場
競技スキー部	第26回よませ全国学生スキーチャンピオンシップ 女子団体 4位
剣道部	第67回全日本学生剣道優勝大会 出場 第38回全日本女子学生剣道優勝大会 出場
ゴルフ部	中部学生ゴルフ春季1部・2部大学対抗戦 11校中6位(2部から1部に昇格)
水泳部	第40回 2019年度中部学生短水路選手権水泳競技大会 男子4×200m フリーリレー 1位 伊藤 玄起(豊橋)、18 M3508 池田 諒太郎、17 J1050 宮地 輝、水谷 優希(豊橋)
卓球部	2019年度東海学生卓球春季リーグ戦 男子 2部優勝(1部昇格) 第89回全日本大学総合卓球選手権大会 団体の部 出場
バドミントン部	第130回東海大学バドミントン選手権大会 男子団体 2部昇格、女子団体 1部昇格
男子バレーボール部(名古屋)	第147回東海大学男女バレーボールリーグ戦 春季大会 入替戦 2部昇格
男子バレーボール部(豊橋)	2019年度 第18回 愛知大学男女バレーボールリーグ戦 秋季大会 1位 第72回秩父宮賜杯全日本バレーボール大学男子選手権大会 出場

◆スポーツの部(個人) 最優秀奨励賞(3名)

氏名	学部・学年	部会名	顕彰事項
田家 涼太郎	経済学部3年	少林寺拳法部	第55回少林寺拳法東海学生大会 立合評価法の部 第1位、自由単独演武 二段以上の部 第1位、 自由組演武 二段以上の部 第1位 第53回少林寺拳法全日本学生大会 単独演武 有段の部 第1位
堀内 弥花	文学部4年	弓道部	第62回東海学生弓道選手権大会 皆中賞 第53回愛知県下学生弓道選手権大会 個人優勝 第67回全日本学生弓道選手権大会 出場 第63回東海学生弓道秋季女子リーグ戦 個人優勝 いさき茨城ゆめ国体(第74回国民体育大会)(愛知県選抜選手)(成年女子の部団体)準優勝 第43回全日本学生弓道女子王座決定戦 最優秀選手賞、皆中賞 第65回東西学生弓道選抜対抗試合 優秀選手賞
三嶋 柊太	文学部3年	弓道部	第50回全日本学生弓道遠征選手権大会 個人優勝 第54回中日本弓道近畿大会 男子個人準優勝

◆スポーツの部(個人) 優秀奨励賞(23名)

氏名	学部・学年	部会名	顕彰事項
田中 大地	経営学部3年	柔道部	第51回全日本ジュニア柔道体重別選手権大会愛知県予選 73kg 級 優勝 第51回全日本ジュニア柔道体重別選手権大会東海地区予選 73kg 級 優勝 第38回東海学生柔道体重別選手権大会 73kg 級 優勝 全日本ジュニア柔道体重別選手権大会 5位 第38回全日本学生柔道体重別選手権大会 出場
杉浦 冬唯	経済学部2年	柔道部	第38回東海学生柔道体重別選手権大会 66kg 級 優勝 第38回全日本学生柔道体重別選手権大会 出場
田中 翔太	経営学部1年	柔道部	第51回全日本ジュニア柔道体重別選手権大会愛知県予選 81kg 級 優勝 第51回全日本ジュニア柔道体重別選手権大会東海地区予選 81kg 級 優勝 全日本ジュニア柔道体重別選手権大会 出場
馬場 統規	経済学部4年	少林寺拳法部	第55回少林寺拳法東海学生大会 自由組演武 二段以上の部 第2位 第53回少林寺拳法全日本学生大会 組演武 男子三段以上の部 第4位
水野 功教	経営学部4年	少林寺拳法部	第55回少林寺拳法東海学生大会 自由組演武 二段以上の部 第2位 第53回少林寺拳法全日本学生大会 組演武 男子三段以上の部 第4位
池田 紳一郎	法学部4年	少林寺拳法部	第53回少林寺拳法全日本学生大会 組演武 男女初段の部 第4位
佐々木 陽菜	法学部3年	少林寺拳法部	第53回少林寺拳法全日本学生大会 組演武 男女初段の部 第4位
松井 啓有	法学部2年	少林寺拳法部	第55回少林寺拳法東海学生大会 自由組演武 二段以上の部 第1位 第53回少林寺拳法全日本学生大会 組演武 男子二段の部 第4位
加藤 奎斗	経営学部1年	少林寺拳法部	第53回少林寺拳法全日本学生大会 組演武 男子二段の部 第4位
水谷 彩里合	経済学部1年	卓球部	いきいき茨城ゆめ国体(第74回国民体育大会) 出場(山梨県選抜) 第51回東海学生卓球各部別大会 女子1・2部シングルス 優勝、女子ダブルス 優勝
梅村 依美菜	現代中国学部1年	卓球部	第51回東海学生卓球各部別大会 女子1・2部シングルス 準優勝、女子ダブルス 優勝
小平 飛翔	現代中国学部2年	男子バスケットボール部	第90回東海学生バスケットボールリーグ戦 アシスト部門 1位
藤島 健喜	法学部3年	軟式野球部(名古屋)	中部日本学生軟式野球連盟 平成31年度春季リーグ戦 ベストナイン賞(外野手) 宇陀市長杯 第3回 インカレ大学軟式野球全国大会 最優秀選手賞 中部日本学生軟式野球連盟 令和元年度秋季リーグ戦 最優秀選手賞
横井 聖人	法学部2年	軟式野球部(名古屋)	中部日本学生軟式野球連盟 令和元年度秋季リーグ戦 最優秀投手賞
中丸 眞吾	現代中国学部3年	弓道部	第67回全日本学生弓道選手権大会 出場 第54回中日本弓道近の選手権大会 男子個人優勝
服部 未歩	地域政策学部3年	弓道部	第43回全日本学生弓道女子王座決定戦 優秀選手賞
吉口 琉斗	文学部2年	弓道部	第62回東海学生弓道選手権大会 個人優勝、皆中賞 第67回全日本学生弓道選手権大会 出場
伊藤 玄起	地域政策学部2年	水泳部	第95回日本学生選手権水泳競技大会 100m背泳ぎ 出場 第89回中部学生選手権水泳競技大会 100m背泳ぎ 出場
川副 柊汰	地域政策学部3年	男子バレーボール部(豊橋)	2019年度第148回東海大学男女バレーボールリーグ戦 秋季大会 ベストスコアラー賞(得点王)
岩井 謙治	地域政策学部3年	軟式野球部(豊橋)	中部日本学生軟式野球連盟 平成31年度春季リーグ戦 最優秀選手賞
浅野 靖人	地域政策学部3年	軟式野球部(豊橋)	中部日本学生軟式野球連盟 平成31年度春季リーグ戦 最優秀投手賞
坂倉 奈那子	文学部3年	馬術部	第46回愛知学生馬術競技会 障害飛越競技(障害60) 優勝
石川 陽一	地域政策学部3年	陸上競技部	第46回東海学生陸上競技秋季選手権大会 5000m 1位 第51回全日本大学駅伝対校選手権大会 東海選抜チーム第7区出場

◆スポーツの部(個人) 奨励賞(38名)

氏名	学部・学年	部会名	顕彰事項
伊藤 瑠威	法学部3年	空手道部	第63回全日本学生空手道選手権大会 出場
竹重 允人	国際コミュニケーション学部1年	空手道部	第63回全日本学生空手道選手権大会 出場
小川 健志	国際コミュニケーション学部1年	空手道部	第63回全日本学生空手道選手権大会 出場
片神 明信	法学部3年	剣道部	第67回全日本学生剣道選手権大会 出場
三宅 葉月	国際コミュニケーション学部2年	剣道部	第67回全日本女子学生剣道選手権大会 出場
中尾 武史	経営学部4年	柔道部	第66回東海学生柔道夏季優勝大会 優秀選手賞
荘田 巧登	国際コミュニケーション学部4年	柔道部	第38回東海学生柔道体重別選手権大会 73kg 級 準優勝 第38回全日本学生柔道体重別選手権大会 出場
長清 晃之輔	経営学部3年	柔道部	第38回東海学生柔道体重別選手権大会 81kg 級 準優勝 第38回全日本学生柔道体重別選手権大会 出場
渡邊 淳之介	経営学部3年	柔道部	第67回東海学生柔道冬季優勝大会 優秀選手賞
太田 廉也	経済学部3年	柔道部	第38回全日本学生柔道体重別選手権大会 出場

氏名	学部・学年	部会名	顕彰事項
鈴木 天斗	国際コミュニケーション学部2年	柔道部	第38回全日本学生柔道体重別選手権大会 出場
澤田 翔	現代中国学部3年	準硬式野球部	令和元年度東海地区大学準硬式野球秋季リーグ戦 本塁打賞
錦味 篤史	経営学部1年	準硬式野球部	令和元年度東海地区大学準硬式野球秋季リーグ戦 本塁打賞
有山 宣衡	法学部2年	トライアスロン部	サンライズイワタ2019 in 竜洋大会 5位
鈴木 秀哉	経営学部4年	ライフル射撃部	2019年度 全日本学生スポーツ射撃選手権大会 出場 (10m エアライフル立射60発競技)
西尾 康大	法学部4年	ライフル射撃部	2019年度 全日本学生スポーツ射撃選手権大会 出場 (10m エアライフル立射60発競技)
鈴木 美緒	経済学部3年	ライフル射撃部	2019年度 全日本学生スポーツ射撃選手権大会 出場 (10m エアライフル立射60発競技)
山本 拓篤	経済学部3年	ライフル射撃部	2019年度 全日本学生スポーツ射撃選手権大会 出場 (10m エアライフル立射60発競技)
山路 一天	経済学部3年	ライフル射撃部	2019年度 全日本学生スポーツ射撃選手権大会 出場 (10m エアライフル立射60発競技)
高橋 大樹	経済学部3年	ライフル射撃部	2019年度 全日本学生スポーツ射撃選手権大会 出場 (10m エアライフル立射60発競技)
伊東 味樹	法学部3年	ライフル射撃部	2019年度 全日本学生スポーツ射撃選手権大会 出場 (10m エアライフル立射60発競技)
寺尾 美紅	経営学部2年	ライフル射撃部	2019年度 全日本学生スポーツ射撃選手権大会 出場 (10m エアライフル立射60発競技)
山田 七海	経営学部2年	ライフル射撃部	2019年度 全日本学生スポーツ射撃選手権大会 出場 (10m エアライフル立射60発競技)
神谷 実	経営学部2年	ライフル射撃部	第95回中部学生スポーツ射撃競技大会 10m エアライフル立射60発競技 2位 2019年度 全日本学生スポーツ射撃選手権大会 出場 (10m エアライフル立射60発競技)
間瀬 智哉	経営学部3年	陸上競技部	2019東海学生陸上競技春季大会 男子3000m 障害 第2位
今村 光揮	法学部3年	軟式野球部 (名古屋)	中部日本学生軟式野球連盟 令和元年度秋季リーグ戦 ベストナイン賞 (三塁手)
岡部 駿宏	経済学部3年	軟式野球部 (名古屋)	中部日本学生軟式野球連盟 令和元年度秋季リーグ戦 ベストナイン賞 (遊撃手)
森 一馬	経営学部3年	軟式野球部 (名古屋)	中部日本学生軟式野球連盟 平成31年度春季リーグ戦 ベストナイン賞 (投手) 宇陀市長杯 第3回 インカレ大学軟式野球全国大会 最優秀投手賞
森山 純乃介	経営学部2年	軟式野球部 (名古屋)	中部日本学生軟式野球連盟 令和元年度秋季リーグ戦 新人王賞
出村 萌里	法学部2年	弓道部	第67回全日本学生弓道選手権大会 出場
加藤 夕稀	文学部1年	弓道部	第62回東海学生弓道選手権大会 個人準優勝 第67回全日本学生弓道選手権大会 出場 第63回東海学生弓道秋季女子リーグ戦 個人2位 第65回東西学生弓道選抜対抗試合 出場
富永 偉史	文学部3年	硬式ソフトボール部	第84回平成31年度春季東海地区大学ソフトボールリーグ戦 ベストプレイヤー賞
坪内 文岳	文学部3年	軟式野球部 (豊橋)	中部日本学生軟式野球連盟 令和元年度秋季リーグ戦 連盟特別賞
板垣 周太郎	文学部2年	軟式野球部 (豊橋)	中部日本学生軟式野球連盟 平成31年度春季リーグ戦 打撃賞
神恵 大輝	地域政策学部2年	軟式野球部 (豊橋)	中部日本学生軟式野球連盟 平成31年度春季リーグ戦 ベストナイン 外野手
松枝 暢希	文学部3年	馬術部	第28回愛知学生トライアル競技会 総合馬場馬術競技ワンスター 準優勝
大村 光輝	現代中国学部4年	ヨット部	2019年度全日本学生ヨット個人選手権大会 470級出場
深谷 旭宏	国際コミュニケーション学部4年	ヨット部	2019年度全日本学生ヨット個人選手権大会 470級出場

◆マネージャーの部 奨励賞(1名)

氏名	学部・学年	部会名	顕彰事項
石川 凱生	地域政策学部4年	硬式野球部	4年間チーム内の部費管理や試合等のスケジュール調整を滞りなく務め、また愛知大学野球連盟の広報担当としても充分に貢献した。

◆学術・文化の部(団体) 優秀奨励賞(1団体)

団体名	活動内容	顕彰事項
軽音楽部	第50回 YAMANO BIG BAND JAZZ CONTEST ①35バンド中14位(来年度のシード権獲得)	このコンテストは全国の大学のビッグバンドが競うわが国ではもっとも権威のある大会である。昨年度の同大会で35バンド中16位となりシード権を獲得していたため、今年は本選からの出場となった。今年は35バンド中の14位とさらにランクアップし、ベスト10入りまであと一息のところまでできた。
	第11回国際ジャズオーケストラ・フェスティバル～ステラジャム～ ①ステラジャムノミネート(上位7校) ②ユニークセレクションチャンピオン(自由曲1位)	国際ジャズオーケストラフェスティバル(ステラジャム)の大学ジュニアバンド部門は、全国の大学の「3年生以下またはレギュラーバンドに所属していない15名以上のビッグバンド」が参加資格となっており、これからレギュラーを目指す若手プレイヤーの登竜門となるコンテストである。また、審査員である6名の現役ミュージシャンが各団体の演奏中に発するコメントをリアルタイムで録音し、それを審査の材料とするとともに、参加者への貴重なアドバイスとしても活用できるというユニークな審査方法をとっている。今年度のステラジャム大学生ジュニアバンド部門には早稲田、慶応、青山学院等の名門バンドを含めて全国から36バンドが出場し、そのなかでノミネート(上位7団体)に選出され、さらに自由曲部門の第1位(ユニークセレクションチャンピオン)の栄冠も輝いた。ブルースターズの若手の実力が全国トップレベルにあることを示すものであり、今後の飛躍を大いに期待できる。
	第14回東海ビッグバンドジャズコンテスト ①最優秀団体賞	東海地区の各大学のビッグバンドが出場する本大会で、本年も最優秀団体賞を受賞した。これで2年連続となる。また、出場学生が相互に優秀バンドを選出する「学バンアワード」で今年度も1位を得て、本学音楽部がこの地方で引き続きナンバーワンの実力バンドであることを示すことができた。

◆学術・文化の部(団体) 奨励賞(2団体)

団体名	活動内容	顕彰事項
テコンドーサークル	第24回東海テコンドー選手権大会	優勝
舞踏研究会	第57回全日本学生選抜競技ダンス選手権(夏全)	予選あり(春季の複数の中部地区大会において優秀な成績を収めた団体が出場)
	第55回中部日本学生競技ダンス選手権大会 八種目戦	2位

◆学術・文化の部(個人) 優秀奨励賞(4名)

氏名	学部・学年	部会名	顕彰事項
杉浦 昂季	文学部4年	舞踏研究会	第55回中部日本学生競技ダンス選手権大会種目別戦 ルンバの部 1位、チャチャチャの部 2位 第64回全日本学生競技ダンス選手権大会 チャチャチャの部 6位
市江 真子	文学部4年	舞踏研究会	第55回中部日本学生競技ダンス選手権大会種目別戦 ルンバの部 1位、チャチャチャの部 2位 第64回全日本学生競技ダンス選手権大会 チャチャチャの部 6位
牧 淳也	文学部4年	舞踏研究会	第55回中部日本学生競技ダンス選手権大会種目別戦 スローフォックストロットの部 1位
熊澤 日南子	文学部4年	舞踏研究会	第55回中部日本学生競技ダンス選手権大会種目別戦 スローフォックストロットの部 1位

◆学術・文化の部(個人) 奨励賞(4名)

氏名	学部・学年	部会名	顕彰事項
谷口 晶子	法学部3年	軽音楽部	第11回国際ジャズオーケストラフェスティバル ベストドラマー賞、CJC賞(ドラム)
奥田 晃大	法学部4年	テコンドーサークル	第24回東海テコンドー選手権大会 トウル 成年部 男子 初段の部 準優勝、マッソギ 成年部 男子I部 ハイパー級 優勝
三輪 菜那子	文学部3年	映画研究会	第7回八王子ショートフィルム映画祭 作品名「風が僕に笑った」審査委員特別賞
村林 大輔	地域政策学部4年	舞踏研究会	第64回全日本学生競技ダンス選手権大会 スローフォックストロットの部 出場

●スポーツの部…団体17団体/個人64名 ●マネージャーの部…1名 ●学術・文化の部…団体3団体/個人8名

●最優秀奨励賞

個人

おた きめ か
太田 衣香氏 | 平成24年経済学部卒

国際的な試合でテニスの審判員（日本人として2人目のブロンズバッジ）として活躍

推薦趣旨 太田衣香さんは、大学在学中から硬式庭球部に所属、女子部員が少ない中、一生懸命に部活動に取り組みました。

また、地元の豊田市テニス協会にも所属、その縁で、当時豊田市で開催されていた国際大会にスタッフとして参加、審判員としてもお誘いを受け、日本テニス協会認定の審判員資格を所得しました。

卒業直前から試合のラインアンパイア（線審）として活動をスタート、卒業後はアルバイトをしながら、色々な試合を回り、経験を積みました。

さらに活動の場を広げるため、国際テニス連盟（ITF）の審判資格（ホワイト）も所得、現在では「ウインブルドン」などの4大会をはじめ、年間160試合以上に主審として活躍、1年の半分は海外に滞在されています。

ITFにおける審判資格は、ホワイト、ブロンズ、シルバー、ゴールドと4つのバッジとなっており、日本人ではホワイトが10数人だけ、ブロンズに至ってはわずか2人という狭き門です。そのような状況のなか、太田さんは、昨年見事に日本人として2人目のブロンズバッジに合格、国際大会でもチェアアンパイア（主審）を務めるまでとなりました。

太田さんの活動は、まさに愛知大学の建学の精神に沿ったグローバルな活動であり、硬式庭球部のみならず大学の名譽を大きく高めたものであり、最優秀奨励賞に値すると確信します。

略歴 ◆ 2008年 愛知県豊田南高等学校卒業。2012年 愛知大学経済学部卒業。日本テニス協会B級審判資格取得。2016年 国際テニス連盟（ITF）公認審判員資格（ホワイト主審）取得。2019年 ITF 国際テニス審判員資格（ブロンズ主審）取得。

四大全動務歴 ◆ 2017年 ウインブルドン。2018年 オーストラリアンオープン、ウインブルドン、US オープン。2019年 オーストラリアンオープン、ウインブルドン、フレンチオープン、US オープン。2020年 オーストラリアンオープン（車椅子女子ダブルス、ジュニア女子シングルス決勝主審）、フレンチオープン採用決定、オリンピック・パラリンピック採用決定。



かない なつ る
金井 夏美氏 | 平成29年国際コミュニケーション学部比較文化学科卒

テコンドーサークルを設立し、オーストラリアワールドカップで銅メダル獲得

推薦趣旨 テコンドー競技初心者でありながら、大学入学後にテコンドーを始め、サークルを創立し初代主将として奮闘。以来、数々の実績を積み重ねてサークルを公認団体へと導く。

2017年に卒業後も、現役選手として活動をし続け、2018年にオーストラリアで開催されたテコンドーワールドカップでは型、組手の2種目で見事銅メダルを獲得。

また、卒業後も愛知大学で指導を続け、毎年開催される全日本学生大会では創立以来全ての年代で総合優勝5連覇を成し遂げる強豪チームへと導いている。

さらに2019年10月に初段を獲得以降、日本 ITF テコンドー協会から正式な指導員として公認され、愛知大学のみならず、他大学の学生に対して指導を続けている。

これらの実績が認められ、2019年度の同窓会報で紹介され、西尾支部総会にて講演を行った。サークル創立時の苦労や軌跡をたどった講演会は反響を呼び、西尾支部のみならず、安城支部でも講演会を実施。更に名古屋支部や企業での演武を依頼されるなど、その活動ぶりは卒業後も衰えることがない。

略歴 ◆ 2013年8月 テコンドーに出会い競技を始める、10月 テコンドーサークルを設立、2014年6月 正式な公認団体へ認められる、10月 部室授与、2015年11月以降、全日本学生大会毎年総合優勝。

受賞歴 ◆ 初参加の大会から現在に至るまで、参加した大会全てにおいて入賞。2019年11月 第24回東海テコンドー選手権大会優勝、9月 第7回三重県テコンドー選手権大会準優勝、5月 第6回三重県テコンドー選手権大会優勝、2018年9月 ITF ワールドテコンドーカップ2018銅メダル、6月 第11回全国新人戦優勝。



ひびの りょうすけ
日比野 良祐氏 | 法学部法学科3年

第74回国民体育大会 スポーツクライミング競技成年男子ボルタリング 優勝

推薦趣旨 小学2年生の頃にクライミングに関する新聞記事などを読んで、同競技への興味・関心を持ったことをきっかけにクライミング競技に没頭した。

実力がついてきてからは、ジャパンカップなどに積極的に出場し、さらにボルタリングワールドカップに出場した経験も有している。

愛知大学進学後もクライミングに対する熱意が冷めることなく、勉学に励みつつ、滋賀県彦根市のクライミングジムを中心に、ほぼ毎日練習を続けている。

日比野君が秀逸なのは、どこかの組織に所属しているわけではなく、基本的に個人で練習しているにも関わらず、今年度の国民体育大会の岐阜県代表選手として世界大会で活躍することを目標に現在も日々の練習に励んでいる。

文武両道を実践し、国民体育大会における優勝をはじめとする実績は高く評価できることから、日比野君を推薦いたします。



● 優秀奨励賞

個人

くつな かずこ
荻名 和子氏 | 昭和46年文学部文学科卒

フリースクールで子ども達の社会自立支援（海と森の自然環境の中で）

推薦趣旨 愛知県公立小中学校教諭を30年務める。増加する不登校、ひきこもり、ニートの支援のために、早期退職してフリースクールを設立。多様な自然環境での子ども達の居場所づくりを通し、社会への自立支援を続けています。愛知県におけるフリースクールの先駆的な存在として、発達障害、アスペルガー障害、不登校、ひきこもり等の精神的問題を抱えた児童・生徒の社会的自立や健全育成に積極的に取り組み、東海地域に多大な貢献をし、小中学生、高校生、大学生、若者の就労支援、ひきこもり支援など年代を超えての切れ目ない支援を行っています。

尚、現在日本全国で小中学生の不登校者は16万4,528人に上るとされています。（文部科学省発表）

このように支援体制、生徒数増加に伴い、「特定非営利活動法人ゆずりは学園」として法人化し活動を東海地域へ広げ、2007年テレビ朝日全国放送「もうひとつの家族」後、問い合わせや相談は京都、静岡、群馬、長野、九州等に広がっています。20年間で1,600名近くの子どもの支援を行い、全国的に貢献しています。

略歴 ◆ 1970年 愛知大学文学部国文学科卒業、教職に就く。2001年 早期退職、池の原フリースクール開校。2007年 テレビ朝日系全国放送「もうひとつの学校」。2008年 特定非営利活動法人ゆずりは学園設立。

受賞歴 ◆ 2011年 第31回「緑の都市賞」国土交通大臣賞。2013年 国際ソロプチミスト日本財団活動賞。2017年 第48回「キワニス社会公益賞」。2019年 第13回よみうり子育て応援団大賞。

著書 ◆ 2008年 フリースクール日記「もうひとつの家族 ドアのない部屋から」。2013年 発達障害対応マニュアル「異空間のドアを開けて」。



ながさか いずみ
長坂 泉氏 | 現代中国学部4年

2019年度江蘇杯中国語スピーチコンテスト中部・東海地区大会 大学生の部・中上級（スピーチ部門） 特等賞

推薦趣旨 候補者・長坂泉（現代中国学部4年）は昨年12月、本学名古屋校舎で開催された江蘇杯中国語スピーチコンテストの中上級（スピーチ部門）で特等賞を獲得しました。同コンテストは本学が南京大学・江蘇国際文化交流センターと共同で毎年開催してきたもので、2019年度は第5回目になります。（江蘇杯コンテストは現在、アメリカ、オーストラリア、タイ、ラオス、カンボジアでも開催され、日本では本コンテストだけです）。

参加資格は中部・東海地区にある大学および南京大学の友好大学4校（京都大学、奈良女子大学、静岡大学、津田塾大学）に在学する非中国語ネイティブの学生で、中国語学習歴、留学期間、中国語圏生活歴に一定の制限が設けられています。今回、中上級には8大学、14名の応募がありましたが、音声データによる予選を通過した13名が決勝に残りました。決勝では、何院大学・中国駐名古屋総領事館等の第3者によって構成された審査委員による厳正な審査の結果、最上位の特等賞（1名）に長坂泉が選ばれました。これは中国との深い関係を維持し、全国唯一の現代中国学部を擁する愛知大学の栄誉を高めるものと考えます。

候補者が同コンテストにおいて最高の評価を得たのは、本人の入学以来積み重ねてきた研鑽の賜物です。長坂は2年次に学内対象の外国語スピーチコンテストの中国語自由作文部門で第2位となり、3年時には年間北京第2外国語学院に留学して成績優秀により表彰を受け、昨年には中国語スピーチコンテストの特等賞の受賞により南京大学の大学院修士課程への進学資格が与えられることになり、本人は現在その準備を行っているところです。

長坂の今後の研鑽を激励する意味でも、彼女を奨励賞の対象としてここに推薦する次第です。

略歴 ◆ 2016年3月 名古屋市立西陵高等学校卒業。同年4月 愛知大学現代中国学部現代中国学科入学。2017年11月 愛知大学外国語コンテスト現代中国学部生対象中国語自由作文部門第2位。2018年2月 中国北京第二外国語学院に2019年1月まで交換留学。留学期間中にHSK（新漢語水平考試）6級合格。2019年11月 HSKK（新漢語水平考試口語）高級合格。同年12月 江蘇杯中国語スピーチコンテスト中上級（スピーチ部門）特等賞受賞。



いとう こはる
伊藤 小春氏 | 短期大学部ライフデザイン総合学科2年

サービス接遇検定準1級 優秀賞受賞

推薦趣旨 候補者の伊藤小春は、文部科学省後援実務技能検定協会主催のサービス接遇検定において準1級に合格し、さらに極めて優秀な者に贈られる、準1級ではトップである優秀賞にも選出された。この賞は、全国の合格者2,681名のうち60名のみに与えられた賞である。

サービス接遇検定は「サービスマインドの育成」を掲げているが、2年次に1年生との合同授業に参加した際も積極的に1年生に話しかけるなど授業で学んだことを活かしている。

また授業の時も、教員の手伝いを自ら申し出るなど笑顔でいつも協力してくれる姿は下級生の模範となるものである。

学業も優秀で4月からは文学部への編入も決まっている。学部への編入後もそのサービスマインドを発揮し、学部生との交流も深め一層の活躍が期待できる。

以上の理由で、伊藤小春を学生活動顕彰（同窓会奨励賞）に推薦する。

略歴 ◆ 2018年3月 静岡県立浜松湖南高等学校卒業。同年4月 愛知大学短期大学部ライフデザイン総合学科入学。同年12月 聴き力検定3級合格。2019年8月 サービス接遇検定準1級合格、優秀賞受賞。



サービス接遇検定準1級 優秀賞受賞

推薦趣旨 候補者の長屋恋佳は、文部科学省後援実務技能検定協会主催のサービス接遇検定において準1級に合格し、さらに極めて優秀な者に贈られる、準1級ではトップである優秀賞にも選出された。この賞は、全国の合格者2,681名のうち60名のみを与えられた賞である。

サービス接遇検定は「サービスマインドの育成」を掲げているが、就職先もサービス業を選び内定をもらっている。授業で学んだことを面接試験等でも十分に発揮している様子である。

4月からは就職先にてこの授業で身につけたサービスマインドを、実践で活かして活躍してくれると期待できる。

以上の理由で、長屋恋佳を学生活動顕彰（同窓会奨励賞）に推薦する。



優秀奨励賞

団 体

経営学部 田中ゼミ「ジョブズ」 | 大参 永遠・高尾 将吾・横江 知帆・荒巻 茉南・林田 和也・白藤 瑠々

名古屋銀行 PBL 企画体験型 PG 最終発表会 最優秀賞（優勝）

推薦趣旨 本大会は、株式会社名古屋銀行と中部の6大学（本学、愛知淑徳大学、中京大学、名古屋学院大学、南山大学、名城大学）との人材育成における連携協定の一環として実施されたものである。今回のプログラムは、「キャッシュレス社会における、今後の名古屋銀行のビジネスモデルについて」提案するもので、5大学から代表の5チームが参加した。2019年10月19日（土）に名古屋銀行本店にて最終発表会が行われ、本チームは、VR（仮想現実）空間を作り、仮想通貨や企業の出展を集めるというビジネスモデルについてのプレゼンテーションを行い、審査の結果、最優秀賞（優勝）を獲得した。

本活動は、企業との連携に基づくPBL（問題解決型）プログラムとして、本学の課外活動の向上に貢献した。また、この活動については名古屋銀行 HP 等で広報された他、中日新聞、中部経済新聞、金融経済新聞等の各種新聞でも報道され、最優秀賞の受賞により、本学の栄誉を高めたと考えられる。

以上のことから、奨励賞に推薦いたします。



クラブ愛知賞

団 体

名古屋市大学生消防団愛知大学分団

地域の防災力向上に貢献

推薦趣旨 2017年度に発足し、今日に至るまで、多くの地域防災活動に協力参加してきました。2018年度は愛知県下に数多くの大学分団の代表として大学生消防団長として任命を受けました。その後、本年度も名古屋市内角小学校の教職員、郵便局職員、名古屋市民、他大学の学生を対象に救命入門コース、普通救命講習Ⅰ、消火器指導、AED、講習などを精力的に行ってきました。同時に防火防災の啓発・消防団の広報にも努め、各種イベントにも参加してきました。部員は常日頃様々な講習を受講し、日々の地道ながんばりがあってこそ今の活躍があります。大学生消防団は特別職（非常勤）の地方公務員のも該当し、地域防災活動支援を活発にするためには、今後ますます大学生、若者の力が求められると思います。



同窓会資格試験合格者奨励賞

司法試験



林 沙織
2016年度修了



平野 滋隆
2018年度修了

学生教育活動顕彰（後援会奨励賞、同窓会奨励賞、クラブ愛知賞）

概 要

愛知大学関係者（教職員、在学生等）および愛知大学の卒業生が、社会・文化・学術・芸術・スポーツ・社会貢献などの分野において活躍し、一定以上の成果をおさめた個人および団体に、その栄誉を称え、一層の励みとすることを目的に顕彰する。

給付金額

- ① 最優秀奨励賞：100,000円
 - ② 優秀奨励賞：50,000円
 - ③ 奨励賞：30,000円
 - ④ クラブ愛知賞：100,000円
- *個人には給付金額相当の記念品を贈呈する。

申請時期

1月末まで

（学術・文化の部）

- ① 最優秀奨励賞：
全国的な学術・文化活動並びに大会で特に優秀と認められ、愛知大学の栄誉を高めた個人及び団体
 - ② 優秀奨励賞：
中部、東海地区およびそれに準じた地区大会で優秀と認められ、愛知大学の栄誉を高めた個人及び団体
 - ③ 奨励賞：
上記以外の活動、大会で優秀と認められた個人及び団体
- （スポーツの部）

出願資格

	① 最優秀奨励賞	② 優秀奨励賞	③ 奨励賞
国際・全日本大会（予選あり）	優勝、準優勝、3位	4位～8位	出場者
国際・全日本大会（予選なし）	優 勝	準優勝、3位	4位～8位
中部・東海地区大会及びそれに準ずる大会		優 勝	準優勝
その他の大会			優 勝
マネージャー等			所属部の発展に貢献した者（卒業年次生）

（社会貢献の部）

- ① クラブ愛知賞：
愛知大学に在学する学生や学生達で構成する団体で、顕著な社会貢献活動が認められた個人及び団体

必要書類

奨励賞推薦書

決定方法

後援会奨励賞は、愛知大学の教職員で構成される選考委員会（学生部委員会または運動部長協議会）にて選考し、愛知大学教育研修支援財団に出願された書類をもとに本財団の選考委員会で審査を行い、決定する。
同窓会奨励賞は、愛知大学同窓会より推薦のあった候補者を本財団の選考委員会で審査を行い、決定する。

同窓会資格試験合格者奨励賞

概 要

愛知大学教育研究支援財団が決めた資格試験（司法試験、公認会計士試験、弁理士試験、国家公務員総合職試験、司法書士試験、税理士試験）に合格した者に対して表彰し記念品を贈呈する。

金 額

30,000円相当の記念品

出願資格

愛知大学（大学院、学部、短大）に在学中または卒業した者で、当該の資格試験に今年度もしくは前年度中に合格した者

必要書類

- ① 資格試験奨励賞申請書
- ② 当該の資格試験に合格したことを証明する書類（写し）
- ③ 在学証明書または卒業（修了）証明書

決定方法

出願された書類をもとに、愛知大学教育研究支援財団での審査を経て決定する。

2019年度 公務員試験合格者奨励賞受賞者一覧

●報奨金額1万5千円(134名)

・国家一般職 30名・国税専門官 26名・労働基準監督官 2名・裁判所職員 1名・都道府県職員 37名・政令指定都市職員 13名
・警察職員 1名・団体職員 1名・教員 22名・自衛隊一般幹部候補生 1名

法 学 部	安田 智美	法 学 部	堀内 裕貴	経 営 学 部	榊原 航汰
	彦坂 侑奈		白井 拓朗		仙石 輝
	上中 美律		奥田 晃大		倉掛 栄佑
	神谷 泉李		松田 彩佳		木股 正
	藤盛 紗衣		熊谷 朋生		澤田 昌宏
	山本 翔太		鵜飼 俊吉	現 代 中 国 学 部	野村 夏未
	牧野 悠呂		橋本 和希		大友 拓海
	服部真一郎		濱田大二郎	国 際 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 学 部	加藤美桜子
	加納 雅浩		及部 結子		佐々木啓人
	内藤 千聡		飯田 桃子		伊藤由加里
	早川 祐香		大草 一輝		西松 由惟
	竹谷 聡悟	経 済 学 部	梅田 涼風	文 学 部	高橋 香那
	牛田 裕人		金田 尚大		二橋 美帆
	堀場 匠		加藤 滉己		杉本 光
	池田 勇貴		中西 陽香		飯田 智大
	富田 大智		安藤 笙		米澤 妙希
	桑山 開斗		小野 巧未		飯田ひかる
	奥村 凌		石黒 陽子		鷹峯 千晴
	村中 雄飛		土橋 敦希		森北 三稀
	野口 静馬		棚橋 美月		北川 智基
	生川ひかる		前田 敏裕		中村 拡子
	林 美希歩		村松 翔希		三浦 理香
	富田 愛理		西郷 真生		三浦裕太郎
	平出 瑠菜		田村 治樹		野村 駿介
	土岐帆乃香		白井 拓己		松田 侃
	野村 健太		今川 綾夏		横出 愛咲
	小栗 有貴	経 営 学 部	磯貝 康太		山中 隼
	大中原優希		大見有紀子		田中 瑞
	佐田 泰誠		村松 俊哉		鵜飼 寛也
	杉原 和真		永野 克弥		吉岡英里奈
	竹中 利枝		山本 祐輔		前原 冬弥
	矢島 良典		田中 志穂		岡田 唯里
	金原 汐梨		成田 未来		清水 美沙
	須崎 魁		山口 葵	地 域 政 策 学 部	谷口 文哉
	宮崎 洋平		山口 紗都		栗田 悠衣
	粥川 景梧		森川 京香		村上 奈帆
	猪飼 和樹		小出 明里		井口 初月
	大島 由久		諸岡紀美子		生田 紗也
	傍嶋 莉加		今藤 秀太		和久田雄亮
	當銘 陸		江森 優介		足立 裕樹
	鳥居 雅也		杉本 啓馬		御手洗千那美
	三輪 真路		山内 健裕		長野 紗弓
	加藤 弘貴		角 怜射		花岡 昂弥
	木村 有希		養田 光史		河村 尚紀
	水原可南子		千葉 真也		

●報奨金額5千円(97名)

・市町村職員 66名・国立大学法人等職員 3名・警察官 24名・消防官 3名・名古屋市交通局 1名

法 学 部	馬淵 寛輝	法 学 部	落合 祐太	経 営 学 部	村松 恒太	文 学 部	城山 早紀
	安形 柚香		鶴田 美波		北村 圭右		渡邊 美佳
	野村 壮		矢田 航基		長尾 優佳		大野真知子
	春日 琴美		石原 蒼真		小妻 隼士		バコウスキー アリエルジャズミン
	渡邊 千聖		伊藤 叶恵		中村 義弘		森田 龍
	柘植実佑子		三井 夢乃		鈴木 友理		二村 歩実
	高岡 慎		恒川なざ子		原田 幹也		菅沼 啓祐
	真野 創太		西村 勇輝	現代中国学部	座馬 諒		川合 麻友
	柴田 洋介		川出 夏鈴		小早川未佳		唐鎌 亮太
	加藤 七海		瀧川 忠		水谷友里華		瀨瀬 真衣
	鶴飼 朱音		岡部 美優		渡辺絵未里		秋田 友範
	大高あゆみ		駒井 美優		山田 侑奈		水谷 綾香
	堀 ひより		樽林 沙樹		春日 耀介		筒井 亮
	久野 真弥		中島 知沙	国際コミュニ ケーション学部	宮部 有葉		山本 莉央
	桐山 幸帆		硯見 友香		山根マユミ		福田 裕介
	國井 里奈		佐藤 真輔		仲島捷太郎		塚本 陵太
	須賀 隼大		田中 美有		野口 樹理		田中 直人
	服部 彪		櫛原 雄大		森 彩華		河合 美晴
	三浦 志歩		本田 紗弓		下澤 大地		仙田 春樹
	角谷 和樹	経 済 学 部	後藤 哲雄		藤田 裕斗		大原 大輝
	小野寺早紀		上原 優希	文 学 部	佐野 匠		綱木 萌花
	今井 理夢		篠田 有花		藤林 優馬		金田 有真
	石原 香佳		板倉 賢		近藤 葵		
	前田 友哉		國府谷健太		村上 舞香		
	三宅 尚希		広浜 健圭		鈴木あかり		

2019年度 公務員試験合格者の報奨制度

2019年度の学部・短大・大学院在学生の公務員試験合格者については、以下の通り大学として表彰をいたします。

報奨金授与の条件

- ・愛知大学の学部・短大・大学院（博士後期課程および専門職大学院生を除く）在学生であること。
- ・2019年度の各種公務員試験に合格し、就職をすること。
- ・最短就業年限（学部4年、短大2年、大学院修士課程2年）を超える学生および9月卒業生も対象とする。
- ・合格証明書をキャリア支援課に提出すること。
- ・複数の公務員試験に合格した場合も、報奨金の重複授与はしない。

報奨金の授与の方法

- ・合格者は指定の期日までにキャリア支援課に申し出ること。
- ・3月に「愛知大学・後援会・同窓会 奨励賞授与式」を開催し、報奨金を授与する。
- ・万が一表彰式開催以降に決定した場合は、報奨金の授与はキャリア支援課が行う。

■1万5千円

- ・国家公務員総合職／一般職 ・裁判所職員総合職／一般職
- ・国税専門官 ・労働基準監督官 ・財務専門官 ・都道府県庁職員（行政職／専門科目含）
- ・名古屋市職員（事務職／専門科目含） ・都道府県警察職員（専門科目含） ・公立小中高等学校等教員採用試験
- （注）地方上級職・警察職員で教養のみの試験（名古屋市行政職・愛知県行政Ⅱ等）の場合は5千円となる

職種と報奨金額

■5千円

- ・都道府県庁職員（行政職／教養科目のみ） ・名古屋市職員（事務職／教養科目のみ）
- ・都道府県警察職員（教養科目のみ） ・市町村職員 ・警察官 ・消防官
- ・名古屋港管理組合 ・国立大学法人等職員 ・小中学校事務職員 ・刑務官
- ・法務教官 ・自衛隊幹部候補生
- （注）一部の市役所職員（岐阜市、安城市、浜松市等）、小中学校事務職員などにおいて、専門科目を含む試験が実施されている場合でも、上記の職種については5千円となる。
- （注）自衛官（一般曹候補生）は対象外とする。

※上記に記載されていない職種について、合格及び就職が決定した場合は、試験の難易度等の実情に合わせてキャリア支援課が決定する。

